

うだし

No.30

平成23年1月1日

社協だより

社会福祉法人

宇陀市社会福祉協議会



主な内容

- 2面・・・新年のご挨拶
県社会福祉大会被表彰者の紹介
- 3面・・・結の会研修会
やすらぎの会交流会
- 4面・・・ボランティア研修会
ボランティア活動紹介⑥
- 5面・・・地域包括支援センターのコーナー
「げんき高齢者学習懇談会」
- 6面・・・共同募金助成金申請のお知らせ
- 7面・・・相談日のお知らせ
- 8面・・・いきいきサロンの紹介⑩
リサイクル情報・善意銀行

11月30日 在宅介護者の会「やすらぎの会」
法隆寺にて（関連記事 3ページ）

謹賀新年



(1)

宇陀市地域包括支援センターは、宇陀市社会福祉協議会内（菟田野区）にあります。

希望にあふれる新しい飛躍の年を迎え

お慶び申し上げます



社会福祉法人 宇陀市社会福祉協議会

会長 森 田 伊 佐 男

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、穏やかに平成二十三年の初日の出を拝まれたこととご推察申し上げます。

さて、顧みますと昨年は、平成十八年一月宇陀市発足以来の社会福祉協議会の支所を廃止し、新たな社会福祉協議会として再出発させて頂いたところであります。

宇陀市においても、自治区制度が廃止され、本当の意味での新年度の四月からが、新生宇陀市としての真価が問われるものと思えます。

こうした大切な節目の年、微力ではありますが、行政と社会福祉協議会は福祉の両輪と肝に銘じ、社会福祉協議会としての立場での使命を積極的に展開し、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、皆様のニーズに応えられるよう努めてまいりたいと考えております。特に、新年度からは新たな分野の事業展開も視野に入れた取り組みを行ってみたいと考えておりますので、なお一層のご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

奈良県社会福祉大会

知事表彰授与される

十一月十七日、奈良県文化会館「国際ホール」において、第六十回奈良県社会福祉大会が開催されました。

当日、社会福祉関係者がさらなる地域福祉活動の推進を確認するとともに、永年社会福祉活動に功績のあった方々へ表彰状が贈られました。

本会職員が知事表彰を授与されましたのでご報告させていただきます。

◆奈良県知事被表彰者

福 井 宏 美



結ゆいの会（認知症サポートボランティア） 研修会

11月25日、結の会では、「認知症家族の方の体験から学ぶ」をテーマに研修会を行いました。研修会では、認知症の人と家族の会奈良県支部の蔵野美枝子氏を講師に招き、家族として苦労してきたこと、認知症の人や家族が地域やボランティアに期待することなどを学びました。

『認知症が原因で、近所の家に入ったり、勝手に物を持ち出したり、地域の方に迷惑をかけ、「家族できちんと対応するように」と苦情を言われたことや、物忘れがひどいことで、「老人会に来てもらっては困る」と阻害されたことなど、本人もかわいそうで、家族として辛い思いをした。

また、家族で介護することが限界になり、特別養護老人ホームに入所した時に、「高齢者をホームに入れて家族が楽をしている」という心無い言葉にとても傷ついていた。

地域の方に期待するのは、「認知症の人について理解してもらいたい。」「普通の人と同じように挨拶をしたり、声をかけて欲しい。」「認知症の人や家族をあたたかく見守ってくれる地域になれば・・・」と体験談や思いを話していただきました。

「結の会」の会員からは、今後も「家族の方のよき理解者、相談相手になろう」「ひとり暮らしや近所の高齢者にはできるだけ声かけをして、見守ってほしい」などの意見が出され、今後の活動について話し合いをしました。



＜講師の蔵野美枝子氏＞



「結の会」研修会の様子



「やすらぎの会」

在宅介護者の会 やすらぎの会

11月30日、「在宅介護者の会 やすらぎの会」で法隆寺へ行きました。

普段、家族の介護をされているみなさんが、ひと時の間、介護から離れて心身ともにリフレッシュされました。

ゆっくり外出する機会が少ないので、「こんな所に来てよかった」「仏さんを見て、気持ちが楽になった」などという声が聞かれました。

会員さんは40歳代～80歳代と幅広い方達です。

あなたも「やすらぎの会」に参加しませんか。

宇陀市ボランティア連絡協議会 県外研修（京都市市民防災センター）



11月16日、宇陀市ボランティア連絡協議会主催による「ボランティア研修会」が実施され、京都市南区にある『京都市市民防災センター』へ35名の会員の方が参加されました。

昨年の兵庫県淡路市の北淡震災記念公園に引き続き、地震だけでなく災害に対する防災意識を一層高められる研修会となりました。

当日参加いただいたボランティア連絡協議会の会員さんから感想をいただいたのでご紹介させていただきます。

「ボランティア研修会に参加して」

大宇陀区 本郷ふれあいサロン
西岡 美鈴

「京都市市民防災センター」で、「地震が発生したら」の体験室があり、実際に震度7の揺れを体験しました。案内係の声に従って、「ストーブを止める」「ガスの火を止める」そして「外へ出る為のドアを開ける」等、落ち着いて行動することを学びました。

午後からは、サントリーの京都ビール工場の見学で、広い工場でビールができるまでの工程をゆっくり見学して、企業が様々な努力をされていることに驚かされました。お楽しみの試飲では、作りたての生ビールをいただき楽しい1日を過ごしました。これからも色々な企画の研修会やボランティア活動に進んで参加し、また、日々の防災にも気をつけて生活しようと思いました。



ボランティア活動紹介

グループ名：「子どもの安全」見守りグループ

代表者名：濱田 嘉也

会員数：21名

私たち「子どもの安全」見守りグループは、榛原むつみ会と天満台西4丁の住民有志ボランティアグループです。平成18年2月より天満台東の自治会有志の防犯ボランティアグループと、地域安全の輪を広げるため連携を図りながら、子どもが安心して住める社会を目指しています。

榛原東小学校児童の下校時、主に天満台西地区（ひのき坂地区他含む）の通学路で、子どもたちと挨拶を交わしあい、子どもたちの可憐な笑顔に元気をもらい、心の交流を図る地道な見守り活動を子どもたちと共に歩んでいます。

「子どもの安全」確保には、子どもを守る“地域のみんな”の目と声が大切です。

地域の皆様のご参加をお待ちしています。



地域包括支援センターのコーナー

げんき高齢者学習懇談会を開催しました

「高齢になってもできるだけ自立した生活を送るため」をテーマに、9月28日・10月7日（宇陀市役所）、10月29日・11月5日（文化会館）において、「げんき高齢者学習懇談会」を開催しました。

宇陀市内の一人暮らしの方と高齢者のみの世帯を対象にした取り組みで、52名の方が参加されました。

学習会では、講師の理学療法士 江藤隆夫先生から「認知症には予防できるものがあります」と講義があり、認知症機能テストや認知症予防対策を学びました。



＜理学療法士 江藤隆夫先生＞



認知症を予防するために

- ① 知的行動習慣をつける
本を読む・習字・俳句・簡単な計算など
- ② 週に3日以上は体を動かす
- ③ できるだけいろんな人と話をする
- ④ 野菜や魚を食べる

懇談会では、日ごろから努力していること、また、日常不便に感じていることなどを話し合いました。

～ 参加者の声から ～

◆ひとり暮らしになっても、住み慣れた地域で地域の人と助け合いながら暮らしていきたい。

●今は元気で、車も運転するけれど、車を運転できなくなると買い物ができることが不安です。

◆ひとり暮らしだと、一日、誰とも話をしない日もある。認知症になったらと不安になります。

●ごみを出したり、重いものを運ぶ時に誰か助けてくれればと思います。

◆電球の交換などは顔なじみの電気屋さんをお願いして代えてもらっています。
など



地域包括支援センター、社会福祉協議会では、高齢者の方が暮らしやすいまちづくりのために、ボランティアや地域の皆さんと協力して取り組みを進めたいと考えています。

皆様のご意見をお聞かせ下さい。

宇陀市地域包括支援センター
電話 0745-84-4800



赤い羽根共同募金による 助成申請募集!!

(住みよい地域づくり支援事業)

住民相互のたすけあいを基調とする共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心、安全に暮らすことができ、住民自らが参加する地域福祉コミュニティを実現するための多様な活動を支援する役割が求められています。

奈良県共同募金会宇陀市支会では、日頃から公的サービスでは対応し難い福祉需要について柔軟かつ多様に地道な活動をしているNPO法人、ボランティアグループ等を支援することにより、地域福祉の一層の推進を図ることを目的として助成要望を受付いたします。



対象	宇陀市内に活動拠点をおき、1年以上の活動実績のあるNPO法人またはボランティアグループなど
受付期間	平成23年3月1日～3月31日(厳守)
対象事業	平成23年度に実施する事業 福祉または福祉に関連するボランティア活動、教育・子育て・防災・防犯等の分野における先駆的・開拓的な活動、並びに住民参加の福祉のまちづくりにつながる活動であること。 (但し、介護保険関連サービス事業を除く)
助成金額	1団体 3万円以内
応募方法	応募用紙は、奈良県共同募金会宇陀市支会(宇陀市社会福祉協議会)へ請求して下さい。 なお、所定の応募用紙は必要事項を記入のうえ、ご持参いただき詳細をお聞かせいただきます。 ※事前に日時を連絡のうえ、お越し下さい。
助成の決定	奈良県共同募金会宇陀市支会が審査のうえ、決定します。なお、審査において、申請者に説明を求められることがあります。



お問い合わせ先

奈良県共同募金会宇陀市支会
宇陀市社会福祉協議会

電話番号：0745-84-4116

IP電話：0745-88-9202

相談日のお知らせ

1月の心配ごと相談

- 1月11日(火) 25日(火)
 - ◇【時間】午前9時～12時
 - 【場所】宇陀市中央公民館 榛原分館
- 1月12日(水)
 - ◇【時間】午前9時～12時
 - 【場所】室生振興センター
- 1月17日(月)
 - ◇【時間】午前9時～12時
 - 【場所】大宇陀人権交流センター
- 月～金曜日(祝日を除く)
 - ◇【時間】午前9時～午後5時
 - 【場所】社会福祉協議会

お問い合わせ先

社会福祉協議会 ☎0745-84-4116

弁護士による福祉専門相談

- 1月20日(木) 先着2件【要予約】
 - 【時間】午前10時～12時
 - 【場所】社会福祉協議会
 - 【申込締切】1月13日(木)
 - 【申込先】社会福祉協議会
- ☎0745-84-4116

精神科医による専門相談

- 1月24日(月) 先着2件【要予約】
 - 【時間】午後2時～4時
 - 【場所】社会福祉協議会
 - 【申込締切】1月17日(月)
 - 【申込先】社会福祉協議会
- ☎0745-84-4116

※弁護士・精神科医の相談日時と場所は、変更する場合があります。

室生西小学校・野依小学校・大宇陀小学校・大宇陀中学校 共同募金(学校募金)に協力して下さいました



11月22日室生西小学校の児童会のみなさん、12月6日大宇陀中学校の生徒会のみなさんが、共同募金活動(学校募金)で集めたお金を届けて下さいました。

また、野依小学校・大宇陀小学校のみなさんにもご協力いただき、福祉教育やボランティア活動の取り組みの一環として、共同募金活動(学校募金)が積極的に行われるようになってきています。今後も、一層のご協力をお願いいたします。 **ありがとうございました。**



<室生西小学校>



<大宇陀中学校>

あなたの地域のいきいきサロン ～紹介⑯～



〔サロン名〕 さざんか
 〔開催場所〕 菟田野南部地区研修指導施設
 〔対象地域〕 菟田野区稲戸

みなさま こんにちは。いきいきサロン「さざんか」です。サロンでは、趣味の活動や歌・ゲーム・軽体操・季節行事を通じて参加者同志が楽しく交流しています。



サロンは明るく、
おしゃべりいっぱい！元気がいっぱい！笑顔がいっぱい！
 私達ボランティアも元気をいっぱいいただいています。
 今年は、お花見や観劇、ハーモニカ・ギターなどの生演奏の視聴、竹かごに和紙を貼り柿渋で仕上げの一閑張りの器も作りました。

リサイクル情報

★申し込みは、社会福祉協議会までご連絡下さい。

☎ 0745-84-4116

社会福祉協議会では『もったいない』そんな心を大切に、リサイクルをしています。家庭にある不用品を譲ったり、求める人の仲介を行っています。ただし、家電製品は取り扱っておりません。譲っていただく品物は、希望者が現れるまでご自宅で保管していただきます。希望者が現れるまでに処分されましたら、社協までご連絡下さい。

☆譲ります☆

- 学習机
- シルバー押し車
- 菟田野小学校制服（女子 120cm）

☆譲って下さい☆

- 子供用自転車
- 子供用一輪車
- 榛原西小学校制服（男子 130cm）
- 婦人用自転車
- ピアノ
- 男性用夏物黒紋付（着物と羽織）
- ダルマストーブ
- 大宇陀中学校制服（女子150～160cm/9号）



社会福祉法人 宇陀市社会福祉協議会

〒633-2221 奈良県宇陀市菟田野区松井502番地
 （宇陀市中央公民館 菟田野分館内）

部 署	電話番号	I P 電話	FAX番号
総務課	0745-84-4116	0745	0745
地域包括支援センター	0745-84-4800	88-9202	84-3600

宇陀市社会福祉協議会ホームページ
<http://www.udashi-shakyo.jp/>

善 意 銀 行

宇陀市善意銀行に次の方から預託いただきました。厚くお礼申し上げます。

◇ 匿名・・・・・・・・・・932円

【問】社会福祉協議会 ☎ 0745-84-4116